

人生

人生をめぐる都城の民俗文化
～ 変わりゆくもの、変わらないもの ～



企画展案内

私たちは生涯を通じてさまざまな儀礼や行事、風習を経験します。これらの民俗文化は、かつて家族や地域社会の強い絆を反映していましたが、核家族化や社会環境の変化により大きく変容してきました。しかし、その変化の中にも今と変わらぬ人々の思いを見ることが出来ます。

本企画展では、明治時代から昭和40年代頃までの人々の一生と暮らしの様子を、民間伝承とともに紹介します。当時の人々の人生を思いをさせてみませんか。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547

【展示内容】 第1章 誕生し、成長する

子どもが誕生し、成長する時期に経験する儀礼や風習などを紹介
《出産・誕生・成育・しつけ・奉公・社会集団・教育》
主な展示資料…越中富山家庭常備薬（袋）・乳母車・講武館のほら貝など



《出産・誕生》
越中富山家庭常備薬（袋）



《成育》乳母車



《結婚》公営結婚式屏風



《年中行事》大草履

第2章 社会を支える

成長した子どもが一人前となり、社会を支え生きていく時期に経験する儀礼や風習などを紹介
《一人前・結婚・年中行事・厄年》
主な展示資料…角樽・公営結婚式屏風・大草履・豆腐箱など

第4章 助け合って暮らす

一生を通し、人々が地域社会と密に関わり、助け合って暮らしてきた様子を紹介
《講・共有財産・村落の仕事》
主な展示資料…鐘・手斧など



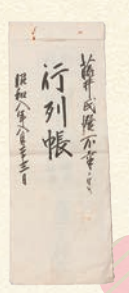
《村落の仕事》鐘



《村落の仕事》手斧

第3章 隠居し、先祖になる

隠居してやがて死を迎え、先祖となるまでの儀礼や風習を紹介
《葬送・年忌》
主な展示資料…座棺輿・葬儀行列帳・盆菓子型など



《葬送》葬儀行列帳



《葬送》座棺輿



《年忌》盆菓子型



自在鉤

中央展示ケース ― 囲炉裏風景 ―
当時の人々の暮らしや生き方を語る上で重要な意味を持つ囲炉裏を復元展示
主な展示資料…自在鉤・鉄瓶ほか

企画展概要

- 会期 4月20日(日)まで
※月曜日休館（祝日・振替休日の時は翌日休館）
- 開館時間 9時30分～17時
※入館は16時30分まで
- 入館料
大人220円（160円）
高校生160円（110円）
小・中学生110円（50円）
※（ ）は20人以上の団体料金



都城歴史資料館
利用案内

関連イベント「お城で新春」

- 日程 1月12日(日)
- 内容 歴史や文化を学べるすごろくや昔ながらの遊び、人力車乗車などの体験



令和5年2月に都城メンチ協議会発足

都城メンチ弁当のラインナップはこちら！

- 販売期間 1月10日(金)～ ※限定数量が無くなり次第、終了する場合があります
- 販売場所 県内のHotto Motto 全49店舗



290円(税込)



850円(税込)



750円(税込)



750円(税込)



都城メンチ協議会会長
(観音池パーク理事)
馬場 康輔 さん

気軽に食べられてコスパ最強！ 愛と肉汁があふれる都城メンチ！

都城メンチは、それぞれの店のこだわりや思い、肉汁にあふれた都城ブランドの地元グルメ。どこでも立ち止まっておいしく都城メンチを食べることが出来ます。その都城メンチが今回、日本



最大級の弁当チェーンであるHotto Mottoとコラボ。都城メンチの認知度がさらにアップすることを期待しています。市民の皆さんも、近くの店舗に立ち寄って地元グルメをぜひ味わってみてください。